月経周期が視線判断に及ぼす影響

妊娠可能性が高い時期はイケメンに注目するのか

○永山ルツ子¹・瀬山淳一郎²

(¹静岡英和学院大学・²東京大学)

キーワード：顔認知 視線 月経周期

The effects of menstrual cycle on gaze judgment.

Ruth, S. NAGAYAMA¹ and Jun'ichiro SEYAMA²

(¹Shizuoka Eiwa Gakuin Univ., ²Tokyo Univ.)

Key Words: face recognition, gaze, menstrual cycle

目 的

女性の場合、月経周期で男性の好みが変わることが報告されている (Peters et al., 2009). 女性は妊娠可能性が低い時期 (月経中と月経前の 2 週間) では「女性化した男性顔 (よい父親顔)」を好み、妊娠可能性が高い時期にはより「男性的な顔 (よい遺伝子顔)」を好むようになるらしい. つまり、女性の場合は、月経周期が成人男性の顔認知に影響していることになる. さらに、女性は男性に比べると子どもの顔に敏感なことが報告されており (Bressan et al., 2009), 配偶者として男性の顔を認知するだけでなく、子孫としての子どもの顔に特異的な反応をすることが示唆されている. これまでの研究では、月経周期が成人男性の顔の認知に影響を及ぼす研究はなされているが、子どもの顔の認知にも影響するかどうかは検討されていない. そこで、本研究では、Gaze Cuing パラダイムを用いて、視線の向いている場所にターゲットである幼児の顔が提示されたときに、妊娠可能性が高い実験参加者は視線判断が早くなるかどうか、また妨害刺激 (男性顔) が視線判断に影響するののかも検討した.

方 法

実験参加者 静岡英和学院大学の学生 9 名 (女性 9 名、年齢幅 18-24 歳). **刺激** 実験で使った成人女性の顔と男性の顔 (それぞれ 1 名と 2 名) は「百人の顔 (Mixa 社)」から、幼児の顔 (3 名) は「素材辞典 人物・赤ちゃん編 (データクラフト) 社」から抽出し加工した. **手続き** 実験では、SuperLab によりコンピュータ画面の中央に、正面向きの成人女性の顔を 1000ms 提示し、その後、視線のみ左右いずれかの方向を向いた画像と同時に両側のいずれかにターゲット刺激として幼児の顔 (幼児の表情は、笑顔か泣き顔のいずれかであった) と妨害刺激として男性の真顔を提示した. ターゲット刺激は毎回提示されるが、妨害刺激が提示される確率は

1/2 だった. 実験参加者の課題は、手元のキーで成人女性の視線方向がターゲット刺激である幼児の顔を向いているか、向いていないかを判断することであった. 実験参加者が視線判断を行うまで刺激は提示され、その後、次の試行にうつった. 実験は全部で 144 試行を行った. 実験後、実験参加者に現在の月経状況を月経周期スケジュール表に記載してもらった.

結果と考察

実験参加者 12 名のデータの中で、誤答および反応時間が平均より 2SD を超えたデータを分析から除外した実験参加者を月経周期表より妊娠可能性高群と低群に分け、視線判断の正反応時間について、妊娠可能性 (高・低) × 視線 (toward/averted) × 妨害刺激の有無 (2) の 3 要因分散分析を行った. その結果、視線方向の主効果 ($F(1,10)=33.41, p=0.0002$) が有意で、toward 刺激の方が averted より視線判断時間が短くなった. さらに月経周期 × 妨害刺激の有無の交互作用 ($F(1,10)=5.69, p=0.038$) が有意で、妊娠可能性高群は、低群に比べて妨害刺激が提示されたときに視線判断時間が長くなることがわかった. これらのことから、視線の向いている場所に幼児の顔が提示されると、両群とも視線判断が早くなるが、妨害刺激 (男性顔) が提示されると、妊娠可能性高群の視線判断は低群に比べて影響されることがわかった.

図 2 妊娠可能性高低群別の視線判断の結果

引用文献

- Bressan P., et al, 2009 Men do not have a stronger preference than women for self-resemblant child faces. *Archives of Sexual Behavior*, 38, 657-664.
- Peters, M., et al, 2009 Preferences across the menstrual cycle for masculinity and symmetry in photographs of male faces and bodies. *ProOne*, 4, 1-7.

図 1 実験で用いた刺激の提示例